

みつけコミュニティ・スクール研修会 を実施しました



今年度も、6月29日（金曜日）に「みつけコミュニティ・スクール研修会」を実施しました。昨年度に引き続き、文部科学省初等中等教育局より、参事官 木村直人 様を講師にお迎えし、「これからのコミュニティ・スクールの話をしよう」と題してご講演いただきました。各学校の学校運営協議会委員をはじめ、保護者・地域の関係者、学校の教職員など82名の方からご参加いただきました。

子供たちが地域で活動する写真と音楽が流れた後、「みなさんは「大人として」、「人生の先輩として」、「地域の住民として」、未来を生きる子供たちにどのようなことを伝えたい（教えたい・学んでほしい等）と思っていますか？」という質問からスタートした講演会は、参加者同士で考えを交流したり、講演の中で考えを見つめ直したりと、大変有意義な時間となりました。

今後とも、学校と地域で「共有」することを大切にしながら、ともに充実した活動を展開していければと考えます。皆様からのご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。



平成30年度も よろしくお願いいたします



【第1回拡大見小の明日を語る会の様子】

学校・地域の皆様におかれましては、見附市の教育にご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

今年度も見附市では、「共創郷育」の理念のもと、学校と地域との連携を充実・発展させ、学校、保護者、地域の大人が「総がかり」で子どもの育ちを支える取組として、「コミュニティ・スクール」を



推進していきます。「コミュニティ・スクール」は、地域とともにある学校づくりを進める上で有効な手段であり、学校の運営に、地域の声を生かす仕組みでもあります。

見附市では、左図のように「熟議」と「協働」を大切にして、学校と地域が元気になる「好循環」の創出を目指します。

好循環の創出と学校のマネジメント力の強化

